

「着床前診断の現状と課題」

～着床前診断を理解し、看護の役割を考える～

日時： 平成27年12月13日(日) 13:30～16:00(受付13:00～)

会場： 聖路加国際病院 旧館5階 研修室A

対象： 着床前診断について関心のある看護師及び医療従事者

講師： 加藤レディスクリニック 臨床遺伝専門医 黒田知子先生

着床前診断は新しい技術であり、その有用性と共に、安全性並びに倫理性を十分に考慮する必要があります。その中で生殖医療に携わる看護師及び医療従事者は正しい知識、現状を理解しておくことが大切です。

また、ディスカッションを通して皆さんの生殖医療の豊かな経験や着床前診断の是非に関する意見を共有できる機会を持ちたいと思っております。多くの方のご参加をお待ちしております。

スケジュール：

- 13:00～13:30 受付
- 13:30～13:40 あいさつ、講師紹介
- 13:40～14:40 講演
- 14:40～14:45 質疑応答
- 14:45～15:00 休憩
- 15:00～15:30 ディスカッション
- 15:30～15:45 発表
- 15:45～15:55 まとめ
- 16:00 終了



会費： 学会員1,000円 非学会員1,500円 (当日徴収致します)

申し込み方法： 氏名・所属施設・職種・参加区分(学会員・非学会員)連絡先(メールアドレス)を記載し、下記の連絡先へE-mailにてお申込みください。

同施設で複数で参加される場合、所属施設・参加者全員の氏名・職種・参加区分(学会員/非学会員)・代表者の方の連絡先(メールアドレス)を記載し代表者の方がお申し込みください。

担当 安宅大輝 E-mail daikiatagi@gmail.com

申込期限： 平成27年11月29日(日) 先着80名